

# 2017 REPORT

平成29年度上半期経営情報  
(平成29年9月末現在)

お客様の明るい未来を  
全力でサポートいたします！

# 経営情報（半期情報の開示について）

平成29年度上半期（平成29年4月1日～平成29年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

## ●金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区 分		債 権 額	担保・保証等	貸倒引当金	保 全 額	保 全 率
		(A)	(B)	(C)	(D)=(B)+(C)	(D)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成29年3月末	511	82	429	511	100.00
	平成29年9月末	558	126	432	558	100.00
危 険 債 権	平成29年3月末	1,609	1,398	200	1,598	99.28
	平成29年9月末	1,470	1,208	248	1,456	99.05
要 管 理 債 権	平成29年3月末	282	108	30	138	49.11
	平成29年9月末	218	92	23	116	53.35
不 良 債 権 計	平成29年3月末	2,403	1,589	659	2,248	93.54
	平成29年9月末	2,248	1,427	705	2,132	94.84
正 常 債 権	平成29年3月末	69,818				
	平成29年9月末	71,912				
合 計	平成29年3月末	72,222				
	平成29年9月末	74,161				

（注）平成29年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成29年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

〈平成29年9月末の算出方法〉

1. 債務者区分については原則として平成29年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
3. 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
4. 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している債権の合計です。
5. 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

## ●不良債権比率推移

（単位：％）

	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末	〈参考〉平成28年9月末
不 良 債 権 比 率	3.03	3.32	2.62

## ●自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末
自 己 資 本 比 率	7.66	7.60

## ●預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区 分	平成29年9月末	〈参考〉平成29年3月末	増減率
預 金 残 高	108,835	105,866	2.8%
貸 出 金 残 高	73,548	71,578	2.8%

（注）P1～P4の各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

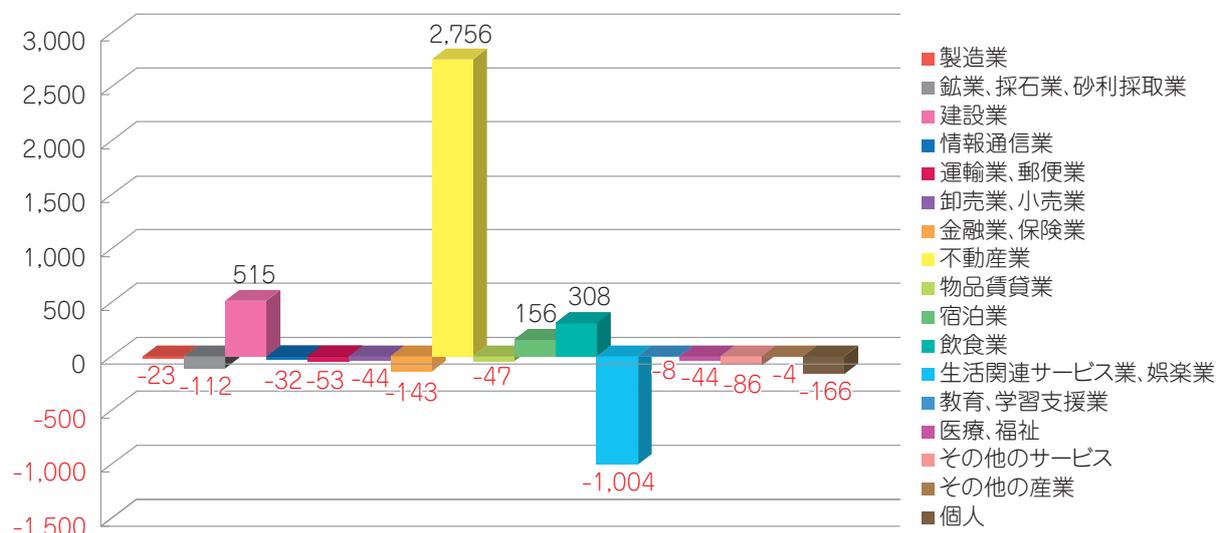
## ● 貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業 種 別	平成29年 9 月末		〈参考〉平成29年 3 月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	1,570	2.1	1,593	2.2
農 業、林 業	4	0.0	4	0.0
漁 業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	94	0.1	206	0.3
建 設 業	2,717	3.7	2,202	3.1
電気、ガス、熱供給、水道業	—	—	—	—
情 報 通 信 業	425	0.6	457	0.6
運 輸 業、郵 便 業	304	0.4	357	0.5
卸 売 業、小 売 業	1,750	2.4	1,794	2.5
金 融 業、保 険 業	1,114	1.5	1,257	1.8
不 動 産 業	36,537	49.7	33,781	47.2
物 品 賃 貸 業	256	0.3	303	0.4
学術研究、専門・技術サービス業	—	—	—	—
宿 泊 業	1,973	2.7	1,817	2.5
飲 食 業	2,076	2.8	1,768	2.5
生活関連サービス業、娯楽業	11,321	15.4	12,325	17.2
教 育、学 習 支 援 業	560	0.8	568	0.8
医 療、福 祉	1,708	2.3	1,752	2.4
そ の 他 の サ ー ビ ス	4,045	5.5	4,131	5.8
そ の 他 の 産 業	248	0.3	252	0.4
<b>小 計</b>	<b>66,709</b>	<b>90.7</b>	<b>64,573</b>	<b>90.2</b>
国・地方公共団体	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	6,839	9.3	7,005	9.8
<b>合 計</b>	<b>73,548</b>	<b>100.0</b>	<b>71,578</b>	<b>100.0</b>

## ● 業種別貸出金残高増減額（前期末対比）

(単位：百万円)



## ● 有価証券の時価等情報

(単位：百万円)

### ◎満期保有目的の債券

	種 類	平成29年9月末			〈参考〉平成29年3月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	100	100	0	100	100	0
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	<b>小 計</b>	<b>100</b>	<b>100</b>	<b>0</b>	<b>100</b>	<b>100</b>	<b>0</b>
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	<b>小 計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>合 計</b>	<b>100</b>	<b>100</b>	<b>0</b>	<b>100</b>	<b>100</b>	<b>0</b>	

- (注) 1. 時価は、当事業年度における市場価格等に基づいております。  
 2. 上記の「その他」は、外国証券です。  
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

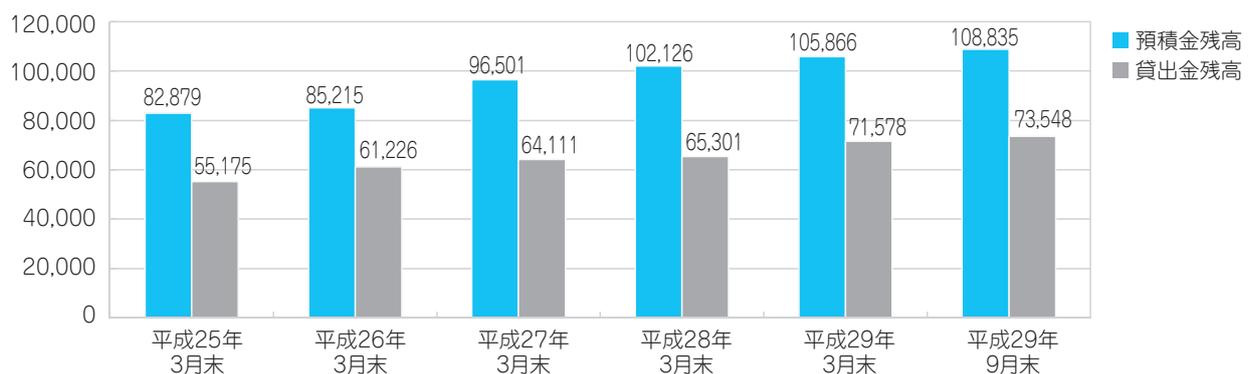
### ◎その他有価証券

	種 類	平成29年9月末			〈参考〉平成29年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	4,580	4,438	142	5,113	4,940	173
	国 債	760	705	54	751	706	45
	地 方 債	949	908	41	757	708	49
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	2,871	2,824	47	3,604	3,526	78
	そ の 他	202	200	2	202	200	2
<b>小 計</b>	<b>4,783</b>	<b>4,638</b>	<b>145</b>	<b>5,316</b>	<b>5,140</b>	<b>176</b>	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	7,811	7,914	△ 103	4,588	4,715	△ 127
	国 債	1,978	2,016	△ 38	1,946	2,017	△ 70
	地 方 債	694	700	△ 5	99	100	0
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	5,138	5,198	△ 59	2,541	2,597	△ 56
	そ の 他	203	204	△ 1	—	—	—
<b>小 計</b>	<b>8,014</b>	<b>8,119</b>	<b>△ 104</b>	<b>4,588</b>	<b>4,715</b>	<b>△ 127</b>	
<b>合 計</b>	<b>12,798</b>	<b>12,757</b>	<b>40</b>	<b>9,904</b>	<b>9,855</b>	<b>49</b>	

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、当事業年度における市場価格等に基づいております。  
 2. 上記の「その他」は、外国証券です。  
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

## ● 預貸金残高推移

(単位：百万円)



## ● 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額	額
( 資 産 の 部 )	平成29年9月末	(参考)平成29年3月末
現 金	1,394,614	2,564,968
預 け 金	38,695,775	35,396,230
有 価 証 券	13,025,113	10,131,529
国 債	2,739,066	2,698,089
地 方 債	1,644,037	857,720
社 債	8,109,576	6,246,136
株 式	126,950	126,950
そ の 他 の 証 券	405,484	202,634
<b>貸 出 金</b>	<b>73,548,688</b>	<b>71,578,931</b>
割 引 手 形	213,953	88,299
手 形 貸 付	6,351,788	6,955,971
証 書 貸 付	66,708,084	64,212,899
当 座 貸 越	274,862	321,761
<b>そ の 他 資 産</b>	<b>453,972</b>	<b>477,413</b>
未 決 済 為 替 貸 借	5,056	4,498
全 信 組 連 出 資 金	207,200	207,200
未 収 収 益	119,882	111,660
そ の 他 の 資 産	121,833	154,053
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>1,651,896</b>	<b>1,658,524</b>
建 物	346,194	344,497
土 地	1,234,393	1,234,393
リ ー ス 資 産	34,135	38,747
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	37,173	40,886
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>37,890</b>	<b>34,252</b>
ソ フ ト ウ ェ ア	1,330	166
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	36,560	34,086
繰 延 税 金 資 産	91,486	98,955
債 務 保 証 見 返	534,887	584,809
貸 倒 引 当 金	△ 916,467	△ 880,609
(うち個別貸倒引当金)	(△ 671,452)	(△ 629,120)
<b>資 産 の 部 合 計</b>	<b>128,517,857</b>	<b>121,645,005</b>

科 目	金 額	額
( 負 債 の 部 )	平成29年9月末	(参考)平成29年3月末
預 金 積 金	108,835,721	105,866,031
当 座 預 金	2,013,360	1,958,331
普 通 預 金	17,662,690	17,160,760
貯 蓄 預 金	31,100	26,445
通 知 預 金	58,970	4,300
定 期 預 金	83,700,362	81,470,260
定 期 積 金	5,325,642	5,103,076
そ の 他 の 預 金	43,594	142,856
<b>借 用 金</b>	<b>11,400,000</b>	<b>7,400,000</b>
当 座 貸 越	11,400,000	7,400,000
<b>そ の 他 負 債</b>	<b>1,167,174</b>	<b>1,418,695</b>
未 決 済 為 替 借 借	5,901	6,298
未 払 費 用	972,633	1,140,489
給 付 補 填 備 金	8,707	8,837
未 払 法 人 税 等	84,348	97,841
前 受 収 益	23,835	27,430
払 戻 未 済 金	123	70,686
リ ー ス 債 務	39,076	45,108
資 産 除 去 債 務	3,775	3,735
そ の 他 の 負 債	28,772	18,267
退 職 給 付 引 当 金	259,210	255,692
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	32,727	29,627
そ の 他 の 引 当 金	1,195	1,168
債 務 保 証	534,887	584,809
<b>負 債 の 部 合 計</b>	<b>122,230,918</b>	<b>115,556,024</b>
<b>( 純 資 産 の 部 )</b>		
出 資 金	2,034,206	1,975,468
普 通 出 資 金	2,034,206	1,975,468
<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>4,223,329</b>	<b>4,078,122</b>
利 益 準 備 金	800,000	700,000
そ の 他 利 益 剰 余 金	3,423,329	3,378,122
特 別 積 立 金	3,000,000	2,800,000
当 期 未 処 分 剰 余 金	423,329	578,122
<b>組 合 員 勘 定 合 計</b>	<b>6,257,535</b>	<b>6,053,590</b>
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	29,403	35,389
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	29,403	35,389
<b>純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>6,286,939</b>	<b>6,088,980</b>
<b>負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>128,517,857</b>	<b>121,645,005</b>

## ● 損益計算書

(単位：千円)

科 目	平成29年9月末	(参考)平成29年3月末
<b>経 常 収 益</b>	<b>1,229,473</b>	<b>2,434,613</b>
資 金 運 用 収 益	1,117,256	2,184,161
貸 出 金 利 息	1,045,650	2,057,579
預 け 金 利 息	20,426	44,938
有 価 証 券 利 息 配 当 金	42,824	73,215
そ の 他 の 受 入 利 息	8,355	8,427
役 務 取 引 等 収 益	53,606	99,943
受 入 為 替 手 数 料	12,849	25,955
そ の 他 の 役 務 取 引 等 収 益	40,757	73,988
そ の 他 業 務 収 益	58,378	137,114
国 債 等 債 券 売 却 益	57,544	125,763
そ の 他 の 業 務 収 益	834	11,350
そ の 他 経 常 収 益	230	13,394
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	-	3,411
償 却 債 権 取 立 益	230	145
そ の 他 の 経 常 収 益	-	9,836
<b>経 常 費 用</b>	<b>962,636</b>	<b>1,865,599</b>
資 金 調 達 費 用	229,428	477,139
預 金 利 息	225,193	467,741
給 付 補 填 備 金 繰 入 額	2,854	6,027
そ の 他 の 支 払 利 息	1,380	3,370
役 務 取 引 等 費 用	33,725	60,861
支 払 為 替 手 数 料	5,864	11,872
そ の 他 の 役 務 取 引 等 費 用	27,860	48,988
そ の 他 業 務 費 用	-	-
そ の 他 の 業 務 費 用	-	-
国 債 等 債 券 売 却 損	-	-
経 常 費 用	660,088	1,317,025
人 件 費	413,451	844,460
物 件 費	211,746	419,719
税	34,890	52,845
そ の 他 経 常 費 用	39,394	10,572
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	35,857	-
そ の 他 の 経 常 費 用	3,536	10,572
<b>経 常 利 益 (又 は 経 常 損 失)</b>	<b>266,836</b>	<b>569,014</b>

科 目	平成29年9月末	(参考)平成29年3月末
特 別 利 益	-	-
特 別 損 失	0	90,955
固 定 資 産 処 分 損	0	58
そ の 他 特 別 損 失	-	90,896
<b>税 引 前 当 期 純 利 益</b>	<b>266,836</b>	<b>478,058</b>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	86,249	99,743
法 人 税 等 調 整 額	9,555	14,429
<b>法 人 税 等 合 計</b>	<b>95,804</b>	<b>114,172</b>
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>171,031</b>	<b>363,885</b>
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	252,298	214,237
<b>当 期 未 処 分 剰 余 金</b>	<b>423,329</b>	<b>578,122</b>

## ● 損益の状況

(単位：百万円)

区 分	平成29年9月末
コア業務純益	248
業 務 純 益	312
経 常 利 益	266
当 期 純 利 益	171

## 文化的・社会的貢献に関する活動

- 毎営業日 全営業店にて店周の清掃活動を実施しております。
- 4月 大阪府下及び奈良県、和歌山県下の朝鮮初級学校新入生全員に学用品を贈呈しました。
- 6月3日 ミレカップー輪車大会後援（参加校の1年生全員に一輪車を贈呈しました。）
- 9月8日 「しんくみの日週間・献血運動」に協力…組合職員6名が献血に協力しました。

### トピックス

#### ◆ ミレ・ビジネスクラブ第7期総会兼ミニセミナー開催（7月5日 新阪急ホテル）◆



会員29名とビジター8名及び組合役職員など総勢58名の参加の下、『ミレ・ビジネスクラブ第7期総会』と『経済セミナー』が開催されました。

総会前に開催された朴一先生（大阪市立大学教授）によるミニ・セミナーでは『緊迫する半島情勢と日韓・日朝経済の行方』をテーマに、会員の皆様の興味をそそる大変内容の濃いセミナーを行っていただきました。

第7期総会では朴晄志会長より第6期活動報告及び第7期活動方針の報告、李承現幹事より第6期会計報告及び第7期事業計画予算案についての報告がありました。

総会後の懇親会では新会員の紹介と3名の初参加ビジターの紹介があり、終盤には韓国ポップシンガーのセンシアさんによるミニコンサートを参加者全員が楽しみ有意義な総会となりました。

#### ◆ 2017年度新入職員入組式（4月3日）◆



役員、各店店舗長参加の下「2017年度ミレ信用組合入組式」が本館6階講堂にて執り行われました。

本年度は男子3名、女子3名が入組し、入組式では藤原理事長の挨拶の後、新入職員を代表し、文健君、朴由莉君の2名が決意表明を行いました。

#### ◆ 営業店地域貢献活動 ◆



当組合地域貢献活動の一環として、8月26日（土）に行われた道路清掃活動『紀州路クリーン大作戦17』に、和歌山支店職員及び和歌山県に在住する当組合役職員の10名が参加しました。

また、東大阪支店でも毎月27日に実施される地元の荒川西3丁目自治会での地域清掃活動に職員3名が参加しました。

◆ 第17期 役職員全体会議開催（5月27日 当組合本館6階講堂） ◆



5月27日（土）当組合本館6階講堂にて役職員全体会議を開催いたしました。

第1部会議では、藤原理事長挨拶に続き第16期決算報告と第17期組合事業計画目標値の説明がありました。続いて金副理事長より第5次3カ年事業計画2年度総括報告、具営業統括部長より第17期事業計画における重点項目の説明を行い、最後に第16期業績優秀店舗及び職員の表彰等を行いました。

本会議を通し、平成29年度事業において重点的に取組む事業内容について、全役職員が共通認識を持つことができました。

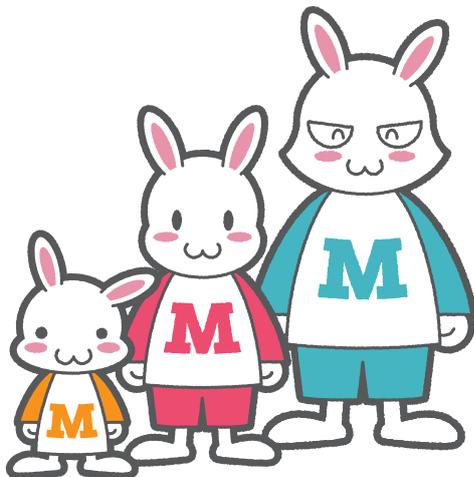
△第16期業績表彰

- 最優秀店舗賞：八尾支店
- 優秀店舗賞：東大阪支店
- 事務管理特別賞：東大阪支店
- 収益貢献特別賞：本店営業部
- 債権管理特別賞：南大阪支店

地域コミュニティーセンターとして組合員相互間の親睦と交流を図り、  
地域に貢献する地域密着型の金融機関、

ミレ信用組合の魅力を知ってもらうための  
マスコットキャラクターが誕生。

キャラクターのもつ「かわいらしさ」や「やさしさ」、  
ミレ信用組合の目指すイメージにふさわしく、  
お子様からお年寄りまで多くの方に愛されるキャラクターを目指します。



明るい・優しい・頼れる ミレを象徴した

「ミレニウムズ」

社内報で登場している3匹のウサギを正式にキャラクター化。  
ミレ信用組合の3つのイメージ「明るい」「優しい」「頼れる」を象徴したキャラクターとして展開します。  
チーム名は、3人で力を合わせて「プレミアムなサービスをお届けする」という意味に、「ミレ」を掛け合わせた造語。



ミレック

おっとり風さんで力持ち。  
表情豊かで、いつの間にか顔とでも仲良くなれるらしく、  
社長のともだちが100人ほどいるらしい。  
貯金が大好きで、貯金など金融に詳しく、  
振りがいい存在。  
面倒見が良く、ミレッチとミレピのリーダー的存在。



ミレッチ

気配り上手でみんなに優しい人気者。  
フットワークが軽く、困りごとや相談事など  
何でも受け止めてくれる癒し系。  
かわいい耳でお客さまの声を丁寧にきくことが得意。  
特技はニンジン料理で、特にスープは絶品!!  
今のところレシピは秘密にしている。



ミレピ

明るく無邪気でいつもみんなを笑わせるムードメーカー。  
どじでおっちょこちょいだけど、ミレピの周りには  
いつもたくさん笑顔でいっぱい。  
お笑い大好きで、将来はお笑い芸人になって  
みんなを笑顔にすることが夢。  
ミレックのことは大好きだけど、真顔はちょっと苦手(笑)

金利優遇型定期預金

お客様の明るい未来を  
全力でサポートいたします！

# スーパー みらい

5年もの最高金利

**年0.350%**

(税引後 0.278%)

※新たなご資金でのお預け入れが条件となります。

**対象商品** スーパー定期 (自動継続)

**預入対象** 個人限定

**預入金額** 10万円以上1,000万円以下

**預入期間** 1年・2年・3年・4年・5年の定型方式  
◆期間3年・4年・5年ものは複利型を選択できます。

**適用金利**

店頭表示金利+特別加算金利

- ◆組合員様は上記金利から更に0.1%を上乗せいたします。
- ◆特別加算金利については、最寄りの営業店または当組合ホームページでご確認ください。

適用金利の参考例 (税引前) <small>(2017年4月1日現在)</small>	預入期間	1年	2年	3年	4年	5年
	非組合員様		0.245% (税引後0.195%)			0.250% (税引後0.199%)
組合員様		0.345% (税引後0.274%)			0.350% (税引後0.278%)	

※初回満期到来日以降は、同じ期間の定期預金「みらい」(裏面参照)にて自動継続されます。  
 ※適用金利及び加算金利は金融情勢等により変更いたしますので、詳しくは最寄りの営業店までご確認ください。  
 ※上記金利は税引き前であり、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間は、復興特別所得税が追加課税されることにより、20.315%の源泉分離課税(国税15.315%、地方税5%)がかかります。  
 ※本チラシ上の税引後金利は、小数点第4位を切り捨てて表示しております。  
 ※本商品は預金保険の対象商品です。

スマートフォンQRコード

未来への飛躍、ミレとともに...

**ミレ信用組合** <http://www.mire.co.jp/>  
 大阪市北区中崎1-5-18 TEL(06)6374-3021

店舗一覧表 (事務所の名称・所在地)

(自動機器設置状況)

店名	〒	住所	電話	ATM
本店営業部	530-0016	大阪市北区中崎1-5-18	06-6372-7120	1台
生野支店	544-0031	大阪市生野区鶴橋3-4-1	06-6717-0501	1台
西成支店	557-0025	大阪市西成区長橋1-2-1	06-6632-3801	—
東大阪支店	577-0843	東大阪市荒川1-16-19	06-6722-1524	1台
寝屋川支店	572-0831	寝屋川市豊野町3-5	072-823-9451	—
南大阪支店	593-8324	堺市西区鳳東町5-451-1	072-275-1666	1台
和歌山支店	640-8343	和歌山市吉田741	073-422-8147	1台
八尾支店	581-0065	八尾市亀井町2-7-14	072-925-2777	—
巽支店	544-0014	大阪市生野区巽東2-9-19	06-6757-8777	1台

地区一覧

大阪府    奈良県    和歌山県